

異星人（高次元人）からのメッセージ：要約

平和統一 NEWS 56 号（2013/5月号）

渡辺 久義

先月の題目「宇宙からの黒船を迎え入れよ」と言い、この題目と言い、これはちょっとまともな話題ではないのではないか、と思う人がいるかもしれない。それは理解できる。私自身つい最近まで、こんなことを書こうとは考えてもみなかった。しかしいったん偏見を捨てて、異星人からの我々へのメッセージと言われるものに耳を傾けてみるならば、そこに、我々の運命に関わる重大な警告と、我々地球人への彼らの熱い思いが表明されていることを知って驚くだろう。多くの人々は、新聞もテレビも報道しない以上、何も特別なことは起こっていないと思うであろう。それはメディアの本質を知らないからである。「あなた方のメディアも政府も、やがて大きく報ずるはずだ」と彼らは言っている。

今、インターネット上では、いわゆるチャネリングによる異星人からの我々へのメッセージ（ほとんど音声＝英語によるもの）が、恐ろしい勢いで増え続けている。今日より明日はまた増えているだろう。このこと自体ただ事ではない。彼らは我々に見えないものが見えており、真剣である。いかに真剣であるかは、SaLuSa と名乗る「シリウス星人」が 2006 年以来、ほとんど毎日のように、我々にメッセージを送り届けてくれていることからわかるであろう。（ただ残念なことに、最近、チャネラーの Mike Quinsey 氏が病に倒れた。）

彼らは、自分たちを aliens と呼ばないでくれ、star people または stellans と呼んでくれと言っている。「エイリアン」には「相容れないもの」という含みがあるからだ。彼らは、我々を兄弟と見る同じ人間であるが、我々より高い次元世界（高い振動数世界）に住む高次元人であり、我々を自分たちと同じ高い意識レベルに引き上げ、かつ来るべき地球の大変動（アセンション）を、我々ができるだけ困難なしに乗り越えられるように援助するという使命をもつ、兄貴分あるいは先輩である。彼らは、シリウス、プレアデス、アークトゥルス、といったいろんな星に住んでいると言うが、我々はそうしたことの詮索より、彼らのメッセージがほとんど一致していることに注目すべきであろう。

そこで、その重要ないくつかのポイントを抜き出して箇条書きしてみる――

（1）彼らは、生命や意識の完全一体性という世界解釈を共有している。「私とあなた」との間に本来区別はないと彼らは言う――「区別は、あなた方が自分で楽しむために勝手に

作り上げた想像上のものであり、それがあなた方に多くの不満や苦しみをもたらしている。そのような区別を棄て、あなた方が互いに、また神と完全に調和し一体化する、あなたの本来のあり方へと目覚めるべき時が来ている。」 --Saul (Galactic Federation of Light)
April 15, 2012

(2) 彼らは共通して、アセンション（より高い次元への集団的上昇）を、「我々が元々いた所に戻る」と言う。

(3) これと同じこととも言えるが、すべての人間は必ず自分の higher self（より高い自己）を持っていると彼らは言う。

(4) 彼らはきまって、アセンションはあくまで選択（自由意志）の問題で、嫌ならこのままの3次元世界に留まることもできる——自分たちは干渉や強制はできないと言う。

(5) 彼らは、アセンションを受け入れようとする人々に対しては、あらゆる協力をする用意がある、そのためにあなた方の上空に大挙して飛来し、万全の用意をして待機しているのだ、不自由はさせない、すべて我々に任せよ、と言ってきている。例えば、地球が生まれ変わるときの激動に伴って、場所によっては住めない所が生ずるが、その場合には、一人残らずあなた方を救出する能力を私たちはもっている、安心せよ、と言ってきている。

(6) 我々地球人の住んできたこの世界は、善悪、光と闇、支配と被支配の duality（2重性、2元性）に支配された、宇宙全体から見て特異な世界だった、と我々の知らなかったことを教える。

(7) 彼らはきまって、アセンションを達成するための最大の要件は、「無条件の愛」「無条件の許し」であり、これがあらゆる困難や問題を解決する唯一の道だと言う。

(8) アセンションの最も大きな妨げとなるのは恐怖である。どんなことが起ころうとも、現象の明るい面を見よ、その先に開けるのは「黄金時代」だ、怖れるものは何もない。

(9) 我々の地球は、長年、宇宙全体から隔離された孤島のような存在だった。外からはこちらを観察できるが、こちらからは何も（自分が本当は何であるかも）知ることのできない状態に置かれてきた。

(10) これはすべて、この地球に大昔から存在し、地球支配をもくろむ暗黒勢力（悪い宇宙人と彼らと結ぶ地球人）の操作によるものだが、我々はそれに気付かず、これが当たり

前と考えてきた。彼らは今、必死になって我々のアセンション（目覚め、気付き）を妨げようとしている。したがってアセンションを果たすには、彼らを除く（殺すのではない）ことが絶対条件だが、現在それはほぼ成功し、明るい未来が見えている。

（11）彼ら高次元人の地球世界の見方は一貫して、我々の2つの覚醒、つまり地球人が大陰謀団（the Cabal）イルミナティによって、物心ともに徹底的に支配されていたことへの目覚めと、アセンションの次元的な目覚めが、同時に起こることによって見えてくる地球像——つまり duality に支配された地球像——である。